



ティーライフ

Vol.23

Live

株主の皆様へ「生」のティーライフをお伝えします

第40期 株主通信

2022年8月1日～2023年7月31日

証券コード：3172



トップメッセージ

Glocal視点 ～ 日本と米国 ～

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年8月に創業40周年を迎えると同時に新しい41期のスタートとなりました。私たちを取り巻く環境は、円安、物価上昇、地政学的リスクによる国際社会の多軸化・分断化が進みましたが、コロナ規制解除を機に、人の往来が再開し、インバウンドによる景気回復の兆しが見えてきました。

この変化をチャンスと捉え、今期は、「守り」から「攻め」にシフトし、積極的な投資を行い、更なる成長を目指してまいります。国内では既存事業の改革を加速させ、海外では健康志向が高まる米国市場への本格参入に向けて、新しい販売プラットフォームを構築します。

地方産業と世界市場を直結させるという意味でのグローバル(Glocal)視点を持ち、地元静岡は勿論、国内、海外のお客様へ、人にも地球にも優しいサステナブルな商品やサービスを通じて、お客様に感動と喜びを感じて頂けるよう、グループ丸となって努めてまいります。

今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長
西上 節也

1963年生 大阪府出身
2019年 1月 ティーライフ入社
2019年10月 取締役副社長就任
2020年 8月 代表取締役社長就任

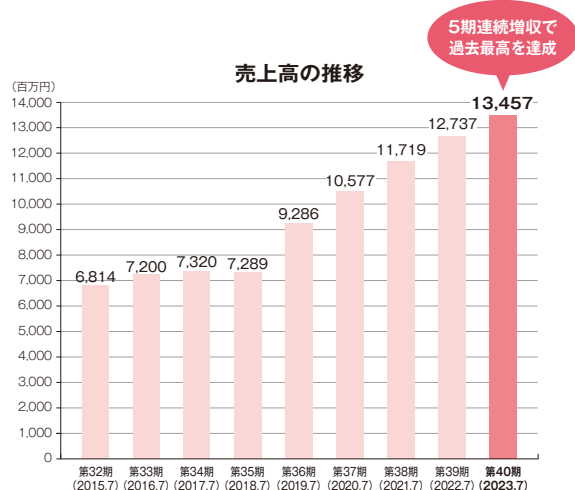
売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
13,457 百万円	822 百万円 営業利益率 6.1%	844 百万円 経常利益率 6.3%	599 百万円 当期純利益率 4.6%

●セグメント情報

卸売事業	小売事業	プロパティ事業
売上高構成比 55.6% 売上高 7,480 百万円 セグメント利益 615 百万円	売上高構成比 37.7% 売上高 5,076 百万円 セグメント利益 27 百万円	売上高構成比 6.7% 売上高 899 百万円 セグメント利益 197 百万円

セグメント区分	事業内容	主たる会社
卸売事業	主に食品、生活雑貨を通信販売会社や小売店等に販売	株式会社アベックス、株式会社ダイカイ
小売事業	主に健康茶、健康食品、化粧品、ベビー用品、キッズ家具、文具・事務用品を一般消費者に通信販売	ティーライフ株式会社、株式会社Lifeit、株式会社オフィスサブライズ
プロパティ事業	主に自社不動産を活用した不動産賃貸、出荷業務の受託	ティーライフ株式会社

※売上高については、セグメント間取引の調整後の数値であり、セグメント利益については、セグメント間取引の調整前の数値であります。



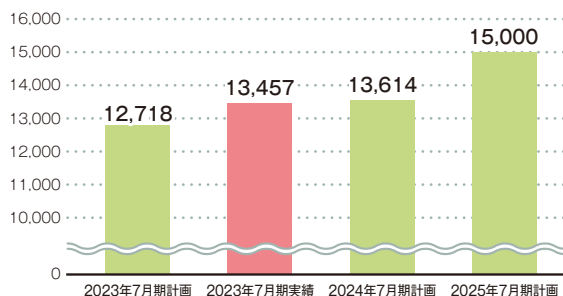
中期経営計画 (2023年7月期—2025年7月期)



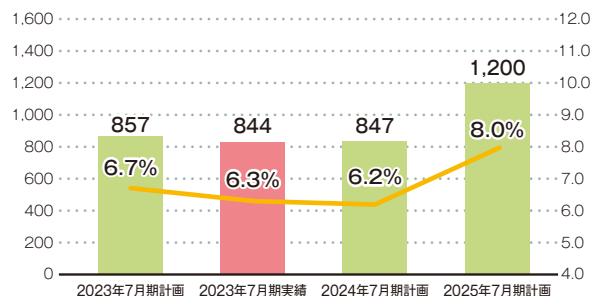
ビジョン | 進化するウェルネス&ライフサポート企業 スローガン | Reborn! ver.2

経営目標 (2025年7月期) | 連結売上高: **150** 億円 経常利益率: **8.0** %以上

● 売上高 (百万円)



● 経常利益 (百万円)、経常利益率 (%)



中期経営方針・重点施策

差別化戦略の推進

- 特定市場でのシェアNO.1、オンリーワン商品の開発・育成
- 地元静岡県を中心としたファンマーケティングの推進
- 米国市場にマッチした専用ブランドの立ち上げ

将来の成長に向けた挑戦

- ITデジタル戦略の強化
- 戦略的M&A・収益不動産・海外進出への投資
- グループ全体最適に向けた資産再配分・事業再編・シナジーの拡大

強固な経営基盤の構築

- DX推進による業務改善・生産性向上
- 組織再編に向けた人材育成・外部活用の推進
- リスク管理・コンプライアンス体制の強化

セグメント別概況

卸売事業

通信販売会社向けの卸売、
天然素材を使用した
生活雑貨等の卸売

売上高

7,480百万円
前期比12.5%増

セグメント
利益

615百万円
前期比10.4%減

テレビショッピング番組の放映回数を増やせたこと等により売上が拡大しました。一方で円安の影響及び放映コストの増加により利益を圧迫しました。

●コントラクト事業の拡大

外部から著名なマーケティングアドバイザーを招へいし、提案力を強化する事によって、ホテルや事業所等に向けた高付加価値商品の導入を促進します。

●オリジナル商品の開発を強化

北欧デザイナーとライセンス契約し、差別化した高付加価値商品の開発を強化します。また、自社ECプラットフォームを活用して新たなブランドのエクスクルーシブ展開を実施します。



小売事業

健康茶、健康食品、化粧品、
ウィッグ、インテリア、
雑貨等の通信販売

売上高

5,076百万円
前期比7.7%減

セグメント
利益

27百万円
前期比112百万円の改善

ECモール内の競争激化等により売上面では苦戦しましたが、販促費の適正化を積極的に推進したことにより利益面は大幅に改善しました。

●創業40周年企画の実施

限定パッケージのメタボメ茶やお得な40周年記念セットの販売のほか、お客様参加型の企画やイベントなども実施します。

●新ブランドの立ち上げと育成

高感度消費者に向けてルイボス関連商品を提案する『TEALIFE+』を立ち上げます。海外向けのブランド『SENN JAPAN』のオーガニックティーとあわせて、国内の高級スーパーや飲食店への販売を強化します。



プロパティ事業

自社物流センターを
活用した不動産賃貸、
3PL(物流代行サービス)

売上高

899百万円
前期比53.8%増

セグメント
利益

197百万円
前期比0.2%増

物流センターの賃貸稼働率の向上に加え、他社出荷業務等の受託量が増加したことにより売上が拡大しました。一方で光熱費及び人件費の増加により利益面は横ばいとなりました。

●不動産賃貸事業の拡大

既存の物流センター(袋井・掛川・名古屋)はほぼ満床稼働の状態になっているため、新たな収益不動産の獲得を目指します。

●3PL事業の強化

他社出荷業務等の受託量の拡大に向けて、新たなクライアントの獲得に有効なサービスメニューの拡充を推進します。



40周年を迎えるにあたり、創業の地である静岡の皆さまに向けて記念広告を出稿いたしました。
原点に立ち返り、これからも「よろこんでもらえる喜び」を胸に、新たな挑戦を続けてまいります。

2309-07

ティーライフは
静岡県島田市で
お茶を見つめて40年

ティーライフは、1983年8月、お茶処静岡
県島田市で小さな産声をあげました。
お茶を通じて、その先の生活を豊かにしたい。
そんな想いを込めて社名を「ティーライフ」に致
しました。

お客様の「よろこび」を最優先に、緑茶をはじめ
プーアル茶、黒豆などをブレンドした「メ
タボメ茶」、ルイボスティーなど、お茶を見つめ
て40年が過ぎました。一途に取り組めたのも皆
様のご愛顧のおかげでございます。

この先もさらにお茶の魅力を追求め、感謝の
心とワクワクを持って新たな挑戦を続けてまい
ります。お茶処静岡島田市より、日本各地、世界の
皆さまへ、健康的で豊かな生活のお手伝いをさ
せていただければそれが私たちの喜びです。
「よろこんでもらえる喜び」を胸に、これま
でも、これからも。

ティーライフ株式会社





40th TeaLife
超=Meta/超愛められ茶
メタボメ茶
METABOME TEA

優秀賞
「一緒に始める」ティーライフ
H.W様

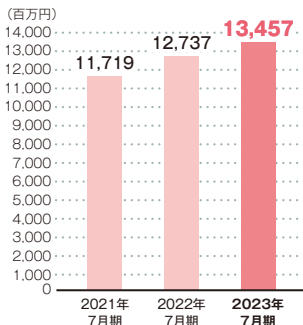
最優秀賞
息抜きは推しの笑顔とメタボメ茶
むこちゃんゆり様

ティーライフ40周年記念川柳大会

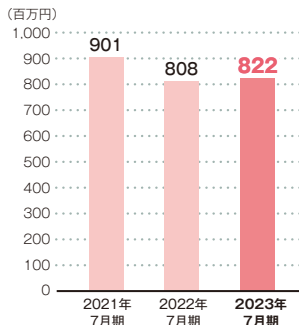
Y.S.様
癒せたいと体動かず針動く

財務データ

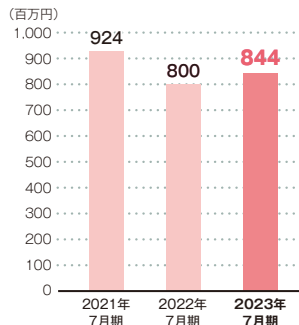
●売上高



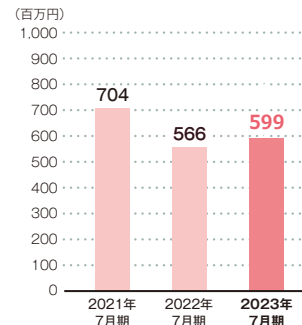
●営業利益



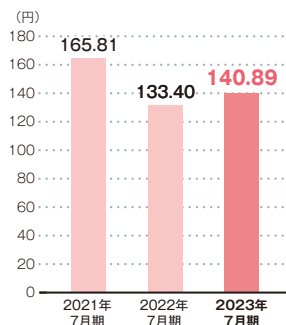
●経常利益



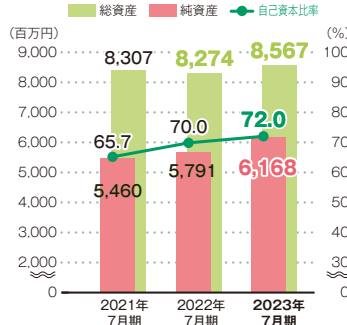
●親会社株主に帰属する当期純利益



●1株当たり当期純利益

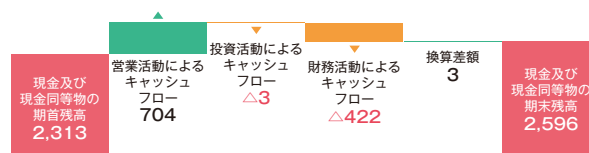


●総資産 / 純資産 / 自己資本比率



●連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位:百万円)

第40期(当期)(自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)



●詳しくは当社IRサイトをご覧ください

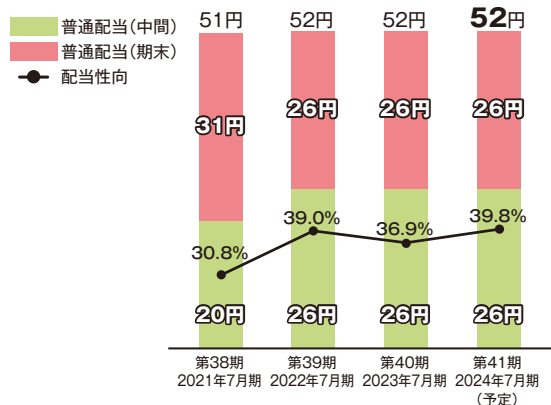
<https://www.tealifeir.com/>

ティーライフIR 検索

決算資料・決算説明会の様子を
ご覧いただけます。
(2023年7月期決算)



株主還元(配当金)



当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要な課題と位置づけており、企業体質の強化及び今後の事業拡大のための内部留保の充実を勘案しつつ、配当性向30%を目途に、每期安定配当を継続していくことを基本方針としております。

第40期の配当につきましては、上記の基本方針に基づいて1株当たり中間配当金26円、期末配当金26円の年間配当金52円としております。

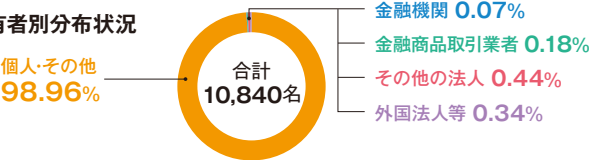
第41期の配当につきましては、第41期の連結業績見通し及び上記基本方針を勘案し、予想配当性向39.8%となる、1株当たり中間配当金26円、期末配当金26円の年間配当金52円を予定しております。

株式の状況 (2023年7月31日現在)

●株式の状況

発行可能株式総数 14,000,000 株
発行済株式の総数 4,257,020 株 (自己株式180株除く)
株主数 10,840 名

●所有者別分布状況



●大株主の状況

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社N&K	1,416,700	33.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	168,800	3.96
植田 佳代子	125,000	2.93
山田 壽雄	99,500	2.33
ティーライフ従業員持株会	73,650	1.73
浅井 伸祐	70,400	1.65
植田 翔子	70,000	1.64
植田 元気	70,000	1.64
若杉 精三郎	60,000	1.40
日本生命保険相互会社	36,000	0.84

会社情報

●会社概要 (2023年7月31日現在)

商 号	ティーライフ株式会社
設 立	1983年8月
本 社 所 在 地	静岡県島田市牛尾118番地
資 本 金	361百万円
事 業 内 容	健康茶、健康食品、化粧品等の通信販売
U R L	https://www.tealifeir.com/ 【IRサイト】 https://www.tealife.co.jp/ 【ECサイト】
主な連結グループ	株式会社アベックス(生活雑貨等の卸売) 株式会社ダイカイ(生活雑貨等の卸売) 株式会社Lifeit(家具等の通信販売) 株式会社オフィスサプライズ(文具等の通信販売)

●役員一覧 (2023年10月27日現在)

役 名	氏 名
代 表 取 締 役 社 長	西 上 節 也
取 締 役	児 島 正 雄
取 締 役	齋 藤 正 和
取 締 役	植 田 伸 司
取 締 役 (常 勤 監 査 等 委 員)	岡 村 朗
社 外 取 締 役 (監 査 等 委 員)	寺 田 敏 子
社 外 取 締 役 (監 査 等 委 員)	岩 井 理 映 子

●株主メモ

事 業 年 度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎事業年度終了後3か月以内
基 準 日	期末 7月31日 / 中間 1月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単 元 株 式 数	100株
上 場 取 引 所	東京証券取引所 スタンダード市場
証 券 コ ー ド	3172

●株式事務手続きに関するお問い合わせ先

証券会社等の口座に株式が記録されている株主様	
・住所変更、名義変更等 ・配当金の受け取り方法の指定、変更 ・単元未満株式の買取・買増請求 ・マイナンバーの届出	口座を開設されている 証券会社
・未払配当金の照会、支払い ・郵送物等の発送と返戻に関する照会	三菱UFJ信託銀行 株式会社

特別口座に株式が記録されている株主様	
・マイナンバーの届出 ・各種お手続き等	三菱UFJ信託銀行 株式会社

※特別口座に株式が記録されている株主様は、証券会社にて口座を開設し、
株式をお振替えくださいますようお願いいたします。

●株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをご提出いただく必要がございます。
ご提出のお手続きについては、上記「株式事務手続きに関するお問い合わせ先」へお尋ねください。

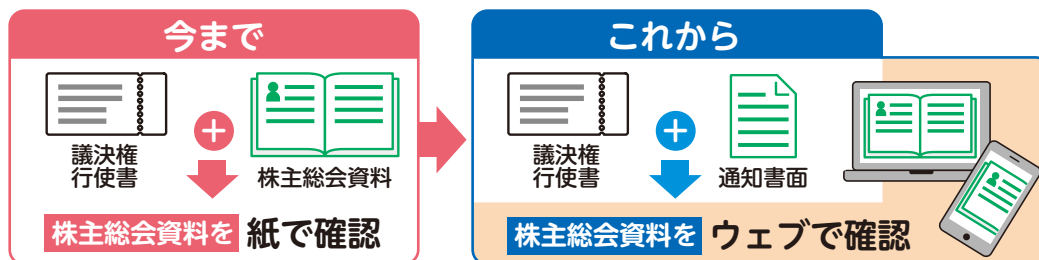
株式関係業務のマイナンバーの利用目的
法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、
税務署へ提出いたします。

株主総会資料の電子提供制度のお知らせ

会社法改正により株主総会資料の電子提供制度が始まっています！

これまで郵送していた株主総会資料（招集ご通知）が原則ウェブ化されます。

株主の皆様におかれましては、会社から通知書面にてご案内するウェブサイトにアクセスすることで、株主総会資料をご確認いただくことができます。



インターネットのご利用が困難な株主様へ

書面で受領するためのお手続き（書面交付請求）が必要となります。

Q

書面交付請求とは？

A

インターネットを利用することが困難な株主様を保護するためのお手続きです。お申し出いただいた株主様には株主総会資料を書面でお送りします。

なお、書面交付請求を行わなくてもURL等を記載した通知書面はお送ります。

Q

書面交付請求の
受付期限は？

A

2024年7月31日までにお申し出が必要です。

お手続きには2週間以上お時間がかかる場合がございますので、余裕をもってお手続きを行ってください。

Q

お手続き方法は？

A

書面交付請求は、証券会社または当社株主名簿管理人でお受けしています。詳細につきましては、**お取引されている証券会社**または、当社株主名簿管理人である**三菱UFJ信託銀行**の以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

※「書面交付請求」により、従来と同様の招集ご通知を受領できるのは、**2024年7月31日時点で100株以上**の当社株式を保有されている株主様に限られますので、ご注意ください。

本件に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電子提供制度専用ダイヤル（通話料無料）



0120-696-505

受付時間
土・日・祝日等を除く
9:00～17:00

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>



【株主通信廃止のお知らせ】

これまで株主の皆様にお届けしておりました株主通信につきまして、「定時株主総会招集ご通知」や当社IRサイトの掲載情報と内容が一部重複していることから、今号をもって廃止させて頂くこととしました。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。